

エ | ネ | が | お 9

～エネルギーをつなぐ現場の素顔～

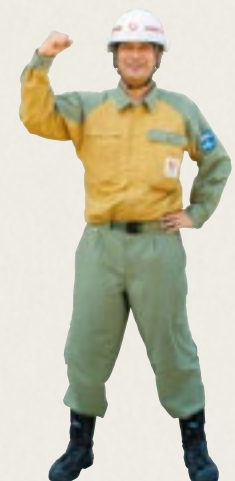
中部電力パワーグリッド
長野支社 長野営業所 配電運営課
岩本 勇(右)
宮沢 茂男(中)
小林 誠(左)



撮影場所 / 長野県 豊野変電所

「1分1秒でも早く電気をお届けする」
その使命に向かって結束し、
助け合うことが大きな力となった。

配電運営課の業務は、
いくつかのグループに
細分化されています。



配電運営課は、中部電力パワーグリッドの営業所に配置されていて、ご家庭や工場・会社に電気を送る電線や電柱をはじめとする配電設備の運転・保守管理を主に行っています。

01 系統保守グループ

配電システムの管理として、電圧の管理や制御を行ったり、停電工事の際の配電線の切り替えや、配電線の故障停電時の対応を指令します。

02 技術サービスグループ

お客さまからのお申し込みにもなう工事や配電設備の故障復旧を行います。また、電力の品質管理や調査・点検・改修など、業務範囲は多岐に渡ります。

03 配変保全グループ

配電用変電所の管理として、変電所の保守・点検・工事・計画が主な業務です。

中部電力パワーグリッド 長野支社
長野営業所 配電運営課のエネがお

小林 誠	宮沢 茂男	岩本 勇
系統保守グループ 1996年入社(入社24年目)	技術サービスグループ 1993年入社(入社27年目)	配変保全グループ 1994年入社(入社26年目)

常日頃から、グループの絆を超えて協力し合っています。互いの専門性を活かし、知見やスキルを補い合えるチーム力は私たちの自慢です。

私たちの所属するグループはこうです。

2019年の台風19号によって
長野市豊野地区では
甚大な浸水被害が発生しました。



浸水による被災後に撮影された豊野変電所の航空写真。施設内は約2m浸水。

2019年10月に襲来した台風19号は、記録的な豪雨をもたらしました。長野県では、千曲川の決壊にともない、長野市豊野地区が、大規模な浸水被害を受けました。



豊野変電所での応急送電を目的とした仮復旧作業を、三日三晩にわたり実施。

大きな災害時には、
すべての部署が総力を結集して
取り組みます

浸水した豊野変電所では、
静岡県浜松市と
長野県塩尻市に配備していた
「移動式変電車」を持ち込み、
応急送電を行いました。



豊野変電所では、被害を受けた変電設備の復旧計画を進めながら、今も変圧器車とキュービクル車によって、電力供給が行われている。(左/変圧器車・右/キュービクル車)

01

陣頭に立ち、復旧作業を 指揮する「系統保守グループ」

私は指令長という立場で、非常災害時には、被災現場から指令室に報告される配電設備の被害状況を把握しながら、安全を最優先として「どこを切り」「どこまで電気を送る」といった指示を出します。

配電線の故障停電が起きると、真っ先に私のところに連絡が入ります。指令長である私が動かないと、次に進んでい

かない。だからこそ、その責任は重いと意識しています。復旧作業では、作業員が「お客さまに一刻も早く電気を送りたい」という懸命な思いで、取り組みます。その姿を見ると、「自分も頑張らない」と力が湧いてきます。



現場では慌てて行動することなく一呼吸置き、冷静な状況を把握することを心がけます。命にも関わることですから。

02

被害現場の最前線で 早期復旧を推進する 「技術サービスグループ」

技術サービス員である私は、大規模な被害があった際は、現場で故障復旧の班長として動きます。

昨年の台風19号では、被害規模が大きかったために、一部のお客さまには、何日もお待ちいただき、大変ご迷惑をお

かけしました。そんな時でも、お客さまからねぎらいの言葉をいただくこともありました。どれだけ疲労困憊していても、ついた明かりに喜ばれる姿は、前に進む原動力になります。

03

配電の要となる配電用変電所の 早期復旧を目指す「配変保全グループ」

私の所属する「配変保全グループ」は、長野県北部エリア43ヶ所の配電用変電所の保守・管理、また点検・工事・計画などを担当しています。



昨年の台風19号では、まず最初に千曲川に隣接する屋代変電所が、被害に遭ったため、私はすぐに現場に向かい、復旧対応に当たりました。

丸2日間、真っ暗闇の作業が続き、ようやく復旧。一気に照明がついたときには、こみ上げるものがありました。

私たちの配電用変電所を担当するグ

ループは、以前は別の組織でした。組織改編で、営業所の一員となったことで、刻々と変化する現場の状況を実感しながら、昨年の台風対応に取り組みました。

小林指令長や宮沢班長とは、互いに遠慮し合うことなく、信頼関係の上で、一丸となったことが、とても心強く、大きな力を発揮できたと感じています。